

# ピースウォーク・ひろしま 2017

～原爆文学の記憶をたどる講座とフィールドワーク～

## 第2回 「栗原貞子を歩く」へのお誘い

★ 日時：2017年7月23日（日）

9:00 集合（貸し切りバスで移動）  
 フィールドワーク [ ← コースなど詳細は検討中 ]  
 栗原貞子さんの墓地＋「護憲の碑」（安佐北区）  
 郵政局内詩碑 平和記念公園 ……

（今回はフィールドワークの中に別会場での講座を考えています）  
**講座 ジェンダーの視点から見た栗原貞子**  
 お話し：高雄きくえさん（ひろしま女性学研究所）

17:30 解散予定

★ 費用：3,500円 （貸し切りバス代＋資料代＋保険代など）  
 ★ 募集：25人 （バスの定員の関係で先着順）

- ・申し込み時の際に「お名前・住所・（7/23段階での）年齢・電話番号」をお伝えください。
- ・講座の場所その他の詳細は、参加者が確定した段階でご連絡します。

多くの皆様のご参加をお待ちしています。

★ 申込先 = 竹内 良男

電話=090-2166-8611

アドレス=qq2g2vdd@vanilla.ocn.ne.jp



「ピース・ウォークひろしま 2017 ～原爆文学の記憶をたどる」と題して始めた企画ですが、その第1回（＝2017. 5. 27）「峠三吉を歩く」は、広島市内だけではなく、大阪などからの方々も含めて参加者29人。ちゃんとしたチラシも配る前に口コミなどで話が広がってかなり早い段階から申し込みが届き、結果としてバスの定員の関係で何人かお断りをする状態でした。（お断りした方々には申し訳ありませんでした）

好天にも恵まれ、峠三吉ゆかりの場所をゆっくり歩いたのですが、その中で、参加者の方々から「そう言えばここで…」というような、思いがけない証言も出て来ることが何度もあって、「現場を歩くこと」の大切さをあらためて実感する一日になりました。当日は、幾つかの新聞社と地元広島のテレビ局も取材に来ていましたが、翌日の中国新聞に掲載された記事を紹介します。

今後ですが、  
 ・第2回（2017. 7. 23）は、「栗原貞子を歩く」（← 高雄きくえさん）  
 ・第3回（2017. 8. 7）は、「戦後文化運動を語る」（← 切明千枝子さん）  
 ・第4回（2017. 9. 23）は、「原民喜を歩く」（← 原時彦さんと広島花幻忌の会）  
 のみなさんをお願いする形で準備を進めています。  
 そのあと、もう2回ほどの講座も準備しています。

どうぞ今後も多くの方のご参加を。